

Subject: 日本保健物理学会 新Newsletter 2016年11月30日号

From: 一般社団法人日本保健物理学会 <exec.off@jhps.or.jp>

Date: 2016/11/30 13:36

To: <exec.off@jhps.or.jp>

日本保健物理学会 新Newsletter 2016年11月30日号

1. 学会関連情報

○放射線影響協会「平成28年放射線影響研究功績賞及び同奨励賞受賞候補者」の推薦が来ています（11月24日保物学会メール参照）。
当学会の推薦を希望される方は、学会賞選考委員会にて選考を行いますので、以下の同協会の所定の様式に必要事項を記入の上、
学会事務局（exec.off@jhps.or.jp）にお送り願います。（@は全角ですので変更下さい。）

（受付期限：12月12日）

http://www.rea.or.jp/kikaku/kenkyujyosei/kenkyujyosei_main.html

○企画委員会 次期（平成29?30年度）の専門研究会を募集中です。（応募締切：12月末）

問合せ先、応募は、桧垣(shogo@ric.u-tokyo.ac.jp)、反町(sorimac@fmu.ac.jp)までご連絡ください。

（@は全角ですので変更下さい。）

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/news/page.cgi?id=36>

○編集委員会 先般実施した「学会誌に関するアンケート」についての集計結果が掲載されました。（11月30日）

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/news/page.cgi?id=39>

2. 関連する研究動向

（論文情報）

○Journal of Environmental Radioactivity, 11 November 2016

「仁井田川における放射性セシウムの洗い流し効果に関する研究」

“Improving transfer functions to describe radiocesium wash-off fluxes for the Niida River by a Bayesian approach”

Delmas M et al

<http://www.sciencedirect.com/science/article/pii/S0265931X16305422?np=y>

○Atmospheric Pollution Research, 11 November 2016

「オイラー型大気輸送モデルの改良」

“Development of the Eulerian atmospheric transport model GEARN-FDM: Validation against the European tracer experiment”

Kadowaki M et al

<http://www.sciencedirect.com/science/article/pii/S130910421630160X>

○日本放射線安全管理学会誌 第15巻 2号(186-192)

現場での課題は放射線やリスクの知識だけで解決できる単純なものではなく倫理的な側面を重視することが重要
「東京都豊島区の公園で線源が発見された事例への公衆衛生的な対応」

山口一郎ほか

https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjrsm/15/2/15_186/_pdf

(その他の情報)

○ICRP Publication 133刊行

“The ICRP Computational Framework for Internal Dose Assessment for Reference Adults: Specific Absorbed Fractions”

<http://www.icrp.org/publication.asp?id=ICRP%20Publication%20133>

○原子力機構 成果普及情報誌「原子力機構の研究開発成果2016-17」(PDF版)を公開

<http://jolifukyu.tokai-sc.jaea.go.jp/fukyu/mirai/2016/>

○NAS(米国科学アカデミー)シンポジウム発表資料の公開(2件)

1) Gilbert W. Beebe Symposium: 30 Years after the Chernobyl Accident Symposium(November 1-2, 2016)

<http://dels.nas.edu/Past-Events/Gilbert-Beebe-Symposium/AUTO-4-48-51-H?bname=nrSB>

2) Adopting the International System of Units for Radiation Measurements in the United States(September 29-30, 2016)

<http://dels.nas.edu/Past-Events/Adopting-International-System-Units/AUTO-5-74-65-X?bname=nrSB>

○文科省・新学術領域研究・学術研究基盤形成事業「短寿命RI供給プラットフォーム」

平成29年度上半期 短寿命RI供給プラットフォーム募集(申込締切:12月26日)

<http://www.rcnp.osaka-u.ac.jp/~ripf/> <<http://www.rcnp.osaka-u.ac.jp/~ripf/>>

3. ニュースや社会の動き

○長瀧重信氏逝去のお知らせ

<http://www.rerf.jp/news/DrNagataki-j.html>

○ICRP 2017年7月より専門委員会を改組

<http://www.icrp.org/docs/Committees%20Announcement.pdf>

○ICRP 2016年10月の主委員会議事録要旨を公開

<http://www.icrp.org/admin/Summary%20of%20October%202016%20Main%20Commission%20Meeting%20Shenzhen.pdf>

○京都府・ローム株式会社・京都府立医科大学・福島SiC応用技研株式会社 シリコンカーバイドを活用したBNCTの共同研究開発合意
http://www.rohm.co.jp/web/japan/news-detail?news-title=2016-11-22_news_sic-bnct&defaultGroupId=false

○OECD/NEAの放射線防護関連会合の概要 (OECD/NEA Monthly News Bulletin 2016年11月号から)

1) 原子力レガシーサイトにおける放射線防護管理に関する専門家会合の開催 (10月20?21日)

<http://www.oecd-nea.org/general/mnb/2016/november.html>

2) 廃止措置作業における労働者被ばく：原子力発電施設の廃止措置における放射線防護に関するISOE作業部会 (WGDECOM) の開催 (10月3?6日)

<http://www.oecd-nea.org/jointproj/isoe-wgdecom.html>

4. これからのイベント

○横浜国立大学リスク共生社会創造センター第5回シンポジウム

「リスク手法の有効性と課題を考える」

(12月5日 13:30?16:30、横浜情報文化センター 情報文化ホール)

<http://www.anshin.ynu.ac.jp/sympo/>

○原子力環境整備促進・資金管理センター 原環センター創立40周年記念講演会

(12月9日 13:30?17:00、東京、日本橋三井ホール)

<http://www.rwmc.or.jp/news/2016/10/12940.html>

○放射線安全フォーラム 第50回放射線防護研究会「幹細胞生物学と放射線防護」

(12月10日 13:30?17:00、東京、株式会社千代田テクノル本社ビル2階会議室)

<http://www.rsf.or.jp/>

○量子科学技術研究開発機構「QST2016?量子科学技術 調和ある多様性の創造を目指して?」(報告会)

(12月21日 13:30?17:30、東京、日本消防会館ニッショウホール) (参加登録:12月9日まで)

<http://www.qst.go.jp/information/qst2016.html>

○日本原子力学会 第17回安全・安心のための管理技術と社会環境ワークショップ

「信頼を得るための方法」

(12月23日 13:00?17:30、東京、筑波大学東京キャンパス文京校舎)

<http://www.jsqc.org/q/news/events/index.html#h281223>

○京都大学原子炉実験所「放射線量マッピング研究会」

第4回「原発事故被災地域における放射線量マッピングシステムの技術開発・運用とデータ解析に関する研究会」

(平成29年1月10日13:30?11日(水)17:00、大阪府泉南郡熊取町 京都大学原子炉実験所)

<http://www.rri.kyoto-u.ac.jp/kurama/workshop/>

○日本原子力産業協会「PAI原子力産業セミナー2018」

(学生の採用・就職活動支援ならびに原子力産業への理解促進を目的とした合同企業説明会方式の原子力産業セミナー)

[東京] 2017年3月4日 9:30?16:30、秋葉原UDXビル2F「AKIBA SQUARE」

[大阪] 2017年3月11日 9:30?16:30、梅田スカイビル タワーウエスト10F「アウラホール」

問合せ先:(一社)日本原子力産業協会 人材育成部 上田・坂上・樋川

電話03-6256-9315または9350、FAX:03-6256-9310)

5. 公募情報、学生・ポスドク受入情報

○東京工業大学放射線総合センター特任助教募集 任期:5年(再任可,5年1回限り)(応募締切:12月20日必着)

<http://www.ric.titech.ac.jp/ric/koubo201611-RI.pdf>

○広島大学学術院放射線防護・線量評価分野 助教募集(コンソーシアム助教、女性限定)(応募締切:12月12日)

http://home.hiroshima-u.ac.jp/hiraku/wp/wp-content/uploads/2016/10/TT-6_RadiationBiophysics_jp.pdf

○原子力機構 平成29年度特別研究生募集(応募締切:平成29年1月9日 ※消印有効)

<http://www.jaea.go.jp/saiyou/internship/45/>

○大阪大学核物理研究センター特任教員募集 任期:4年(特任講師(常勤)または特任准教授(常勤) 1名)

(応募締切:平成29年1月16日正午必着)

<http://www.rcnp.osaka-u.ac.jp/Divisions/plan/RCNPZ/RCNP-Z-794.pdf>

既発行の新Newsletterはこちらです。

<http://www.jhps.or.jp/newsletter/index.html>

新Newsletterにて発信を希望する情報をお持ちの方は、学会事務局へご連絡・お問い合わせください。

— —
【発行】一般社団法人日本保健物理学会

【編集】同企画委員会

【発信元】同学会事務局

TEL: 03-6205-4649 FAX: 03-6205-4659

E-mail: exec.off@jhps.or.jp

— —

